

記者発表資料  
平成19年9月18日  
財団法人 横浜企業経営支援財団  
事務局長 吉田 正博  
225-3705

## 財団法人 横浜企業経営支援財団

# “企業の知財・技術経営支援に向けさらなる連携強化！”

～(株)知財マネジメント支援機構との業務提携により  
「知財のメッカ横浜」の実現へ～

(財)横浜企業経営支援財団は、横浜市内企業の経営を支援する唯一の公的支援機関として、民間専門機関や支援機関等とのネットワークを活用した事業を行っています。

8月に実施した「株式会社三井住友銀行」と、地元金融機関である「株式会社横浜銀行」との業務提携に続き、市内企業の知財・技術経営支援を強化するため、本日、株式会社知財マネジメント支援機構（IPMAX）と業務提携を締結しました。

本提携により財団の中核事業である、産学連携事業の拡大を図ることが可能となりました。

今後、大学・TLOなど大学特許の創造・保護・活用等において、IPMAXの協力のもと、ワンストップで総合支援する本格的な産学官・金融連携体制の構築を進めていきます。

詳細につきましては、別紙1をご覧ください。

## 【別紙 1】

### 株式会社知財マネジメント支援機構 (IPMAX) との主な業務提携内容

#### (1) 知財支援業務の人的協力

財団の知財支援事業の実施にあたり、高度な専門性が必要であることから、財団は IPMAX から知財支援実務経験者を受け入れ、両者協力のもとにベンチャー・中小企業の知財マネジメント支援を積極的に展開します。

#### (2) 知財マネジメント支援

IPMAX は、我が国初のベンチャー・中小企業向け本格的知財マネジメント支援会社として発足し、横浜市と協力して積極的な事業展開を進めている企業です。財団は IPMAX と連携強化を図り、よりキメ細やかなサービスの提供・支援能力のパワーアップを目指します。

#### (3) 横浜価値組企業認定事業成果のさらなる推進

横浜市が進める「横浜価値組企業認定事業」における優良認定企業に対してさらなる成長発展を目的として、財団は IPMAX と協力し「知的資産経営報告書作成」や研究開発・ブランド戦略作りなど総合的な支援策を推進していきます。

#### (4) 知財・技術経営支援人材育成

まだまだ少なすぎるといわれている知財・技術経営支援人材の育成について、財団は本分野で最先端を行く IPMAX のポテンシャルを活かし、協力しながら市内中小企業の知財・技術経営支援人材を積極的に輩出していきます。

#### (5) 大学・TLO などの特許関連事業の本格支援

大学・TLO など大学特許の創造・保護・活用・教育において、IPMAX と協力しワンストップで総合支援する本格的な産学官 金融連携体制の構築を進めていきます。

横浜企業経営支援財団 (IDEC) と知財マネジメント支援機構 (IPMAX) の提携概要図

